

【科目名】 国際理解演習		【担当教員】 大和田 宏美、浅海 岩生 (メールアドレス) Minagoro37@gmail.com (オフィスアワー) 来校時に対応							
【授業区分】 教養分野 (外国語)		【授業コード】 1-06-0225-0-2							
【開講時期】 1・2・3 年次 通年		【選択必修】 選択							
【単位数】 2 単位		【コマ数】 15 コマ							
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) (受講のルールに関わる情報・予備知識) ・海外での団体行動であるため、参加者の協力が重要である。									
【講義概要】 (目的) 各自の研究テーマに沿った事前研究、外国における実地体験、レポート作成を通して、物事に対する探究心、諸外国の社会や文化への理解を深めることを目標とする。 (方法) 本学企画の海外研修旅行に参加、あるいは個人旅行、ホームステイなどを行う学生が履修できる。履修申告ののち、研究テーマと指導教員を決め、事前研究を行う。そして外国での実地体験を経たうえで、事後指導を受けレポートを作成する。									
【一般教育目標(GIO)】 ・授業を通して世界を知る。民族や宗教の違いを理解し、社会や国内外の人々とコミュニケーションできる能力を高める。 ・旅行を通して集団行動に関するマナーの習得、旅行計画の立案などを学習する。									
【行動目標(SBO)】 ・他国での社会ルールを知る。 ・言語の違いを克服する。									
【教科書・リザーブドブック】 ・必要に応じ資料を配布します。									
【参考書】 ・授業の中で参考となる本を紹介していく									
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は、本学学則規定の GPA 制度に従う。 ・成績評価は、レポート点により評価する。									
【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合				100					100 点
評	取り込む力・知識			20					20

平成 26-28 年度以降入学者用

価値指標	思考・推論・創造の力		10			10
	コラボレーションとリーダーシップ		30			30
	発表力		20			20
	学修に取り組む姿勢		20			20
【授業日程と内容】						
回数	講義内容	授業の運営方法	学修課題(予習・復習)	時間(分)		
1	オリエンテーション：海外研修の目的	講義	予習：世界地図を読む各国の言語を知っておく	30分		
2	海外研修（韓国とカナダ）の紹介」	講義	予習：海外旅行に関する知識を得ておくこと	30分		
3	各国のリハビリテーションの現状（1）	講義 チーム活動	予習：米国における医療について自己学習しておく	30分		
4	各国のリハビリテーションの現状（2）	講義 チーム活動	予習：調べて内容についてグループワークをする準備をしておくこと	60分		
5	各国のリハビリテーションの現状（3）	講義 チーム活動	予習：口頭発表の準備 復習：グループワーク内容の確認	60分		
6～14	海外研修	実習				
15	報告会	講義 チーム活動	予習：口頭発表の準備 復習：グループワーク内容の確認	120分		
備考	※海外研修旅費は授業料以外に別途自己負担となります。					

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。